



ミニ講座

「アジア最後のフロンティア・ミャンマーの魅力」

～ミャンマーの観光及びビジネスについて～

ミャンマー（旧ビルマ）は、国土面積が日本の1.8倍、人口は約6000万人で、その6割をビルマ族が占めています。他にカレン族、カチン族、カヤー族等、135の少数民族も暮らしている多民族国家ですが、治安が良い国です。公用語はミャンマー語、識字率90%を超え比較的英語が通じ、最近、日本語学習熱も高く、親日的な国でもあります。主要な産業は農業ですが、最近では、豊富な資源を背景に工業の発展に力を入れ、今後経済が発展する最後のフロンティアとして世界中から注目されています。ミャンマー出身の講師が、観光にビジネスに、ミャンマーの魅力を語ります。



(写真提供：日本アセアンセンター)

日時：平成28年4月19日（火）13:00－15:00

場所：さいたま観光国際協会 国際交流センター ぶらっとサロン
(浦和駅東口 コムナーレ9階/バルコ上)

参加費：無料

定員：50名

講師：藤江 ミィ 氏

ミャンマーヤンゴン市出身、ヤンゴン大学卒業後、日本に留学、埼玉大学で工学博士号を取得。現在ミャンマー語の通訳、翻訳はもとより、研究者、講師、経済産業省・日本企業へのアドバイザー等多方面で活躍中。さいたま市在住の2児の母。

[お申し込み・問い合わせ]

(公社)さいたま観光国際協会 国際交流センター ぶらっとサロン (浦和駅東口 コムナーレ9階/バルコ上)
電話：048-887-1506 FAX：048-887-1505 E-mail：iec@stib.jp



申込用紙【ミニ講座 4月19日開催】

※お電話・メールでのお申し込みも承っております。

満席になり次第締め切ります。

氏名		電話番号 (携帯優先)	
住所	さいたま市 () さいたま市外 ()	その他	